

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|---|--|---|
| 1 | <p>①マンション入居者との融和。 ②YMCA跡地の発掘作業に注視。 ③4つの城門の復元と古城医学校・熊本洋学校の検証。 ④ジェーンズ邸の看板新設。 ⑤ジェーンズロードの設置（古城の外周）。 ⑥新町獅子舞、町鉾、お菓子祭り等伝統文化を守っていききたい。 ⑦総合福祉村構想（赤ちゃんから子ども、高齢者、障がい者の自立支援）の継続。 ⑧藤崎台オオクス周辺の整備（市と県体育保険課との連携）。 ⑨SNSを活用した情報発信や旧町並みを再現できるVR化等の取り組み。 ⑩無電柱化や新しくできるマンションの緑化・城下町の雰囲気に沿った外観への誘導。 ⑪マスタープランへの熊本城世界文化遺産登録の明記、城下町地区の整備と再生の明記。</p> | <p>【市長】 ・新しい住民の方と地域の皆さん方が交流する機会を積極的に作る必要がある。区やまちづくりセンター、他部署が連携して新しい住民に様々なツールで呼びかけをすると、このエリアに住むことが価値のあることだと認識されていく。 ・新町は中心繁華街や駅にも近く、売れるからマンションが出来る。ただし、景観や緑化に配慮することは必要。どこまで民間に迫るのが難しいところもあるが、一定程度実施するとその住まいや周辺に付加価値がつき、地域全体の価値が上がっていく。 ・現在YMCA跡地の発掘調査を行っており、埋蔵文化財、文化財等の遺産に光を当てることは重要だ。 ・ジェーンズ邸看板について、説明板の内容がほぼ確定しており、地域の方々に確認いただきたい。設置場所は熊本城総合事務所と協議を行い、年内の設置を目指している。 ・櫓の整備について、市と県がさらに連携をして、周囲の環境整備も含め保存していきたい。県が管理している場所につき、なかなか市として出来ることは限られてくるが、地元の自治体としてしっかり県にも話をしながらやっていく。</p> <p>【中央区まちづくりセンター 補足情報】 ①令和5年1月28日に住宅政策課がマンション管理者対象の講演会を実施。その中で、地域活動推進課から町内自治会について講演を行った。</p> <p>【文化財課 補足説明】 ③、⑤ 歴史を観光に生かすため、例えばご提案の、4つの城内門の復元や古城医学校・熊本洋学校の検証、古城の外周にジェーンズロードを作ることなど、多様な観点から検証していくことは有効であると考えている。 ④ ジェーンズ邸の看板設置については、内容再確認のうえ現在作成中であり、年度内に設置予定。</p> | <p>文化市民局 健康福祉局 都市建設局 中央区役所</p> | <p>①中央区まちづくりセンター ②～⑤文化財課 ⑥文化政策課 ⑦中央区まちづくりセンター、子ども支援課、高齢福祉課等 ⑧文化財課 ⑨都市デザイン課 ⑩都市デザイン課、道路保全課 ⑪都市政策課、都市デザイン課、文化財課等</p> |
| 2 | <p>①旧町名と一町一寺の町並みに誇りを持っている。 <以下、後日意見書受領> ②寺の宿坊化。 ③カリーノMSビルの漫画サロン化。 ④坪井川舟運の実現と河川側面の家々の整備や花壇の美装化。</p> | <p>【市長】 ・新町でも旧町名を残す取り組みがなされているが、町名を残して未来に繋げていくことは重要だ。</p> <p>②～④【都市デザイン課 補足説明】 建築物の外観修景等に対する支援を目的として、「城下町の風情を感じられる町並みづくり助成事業」等を行っている。引き続き当該制度等の周知・啓発を行いながら、良好な景観形成に努めていくとともに、城下町における地域資源の価値や魅力を高め、多くの来訪者を呼び込むための方策を考えていきたい。</p> <p>④【観光政策課 補足説明】 ・坪井川舟運については、令和元年度から2年度に実施した河川の流量調査の結果に基づき、河川整備等の課題解決に向けた整理を行っているところであり、運航方法や運営方法等を含めて河川管理者である熊本県及び関係者との協議を重ねながら、引き続き検討を進めていく。</p> | <p>経済観光局 都市建設局 中央区役所</p> | <p>①～④ 観光政策課 都市デザイン課 中央区総務企画課 中央区まちづくりセンター</p> |
| 3 | <p>①新町獅子保存会、まちづくり団体、消防団の人材不足。市職員の積極的な活動への参加。</p> | <p>【市長】 ・新町・古町は市役所に近く住んでいる市職員も多い。 ・プライベートまでこうしなさいというのは言えないところがあるが、市職員として働きながら、まちづくりに関心を持って、自分のできる範囲で私生活の中でも協力することは有意義であるため、総務部局等と協力をしながら職員の気持ちを聞いてみたい。 ・人材不足はさまざまところで発生している。市職員だけでなく民間企業にも協力してもらい、地域活動に貢献した人を少し優遇するなど、経済界の皆さんにもっとお願いをしていきたい。</p> | <p>総務局 中央区役所</p> | <p>① 人事課 中央区総務企画課 中央区まちづくりセンター</p> |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|--|----------------------------------|---|
| 4 | <p>①行政からマンションの住民に対し、独自に町内自治会を結成するよう指導できないか。</p> <p>②マンション居住者との橋渡し役である民生委員の担い手不足。行政からの補助・支援の充実化。</p> | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンションを1つの町内自治会として位置づけることは、棟数や戸数によるかと思うが、地域によっては存在する。マンションと地域が一体の町内自治会においては、マンションの住民に接触しやすいという意見があれば、逆にマンションで1つの町内になったことで、地域とのつながりが薄くなったなどの話を聞いたことがある。 <p>【中央区長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会は任意団体につき、行政からこうしてくださいということはなかなか言えないが、校区によっては、マンションを中心に周辺地域を巻き込み、1つの町内として存在するところがある。 ・行政として、マンションの方々に町内会へ加入していただくような働きかけも、地域のサポート役としてやっていきたい。 <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうやってつながりを作っていくのかについて、地元自治会やまちづくり団体だけをお願いするだけでは難しい。区役所やまちづくりセンターが接点を作っていくことは必要だ。 ・民生委員は責任が重く、かなりの負担感がある。法に基づいた制度だが、処遇改善や負担軽減の検討に取り組んでいる。 ・実際に民生委員が定数に満たない地域が多くあるため、健康福祉局で民生委員への依頼業務について調査等を行い、必要に応じ見直すことを検討している。 ・民生委員だけに限らず、ますます地域の人材が不足するという問題意識は持っており、調査をしながら、また地元の皆様にも話を聞きながら、改善していきたい。 | <p>文化市民局 健康福祉局 中央区役所</p> | <p>① 地域活動推進課 中央区総務企画課 中央区まちづくりセンター</p> <p>② 健康福祉政策課 中央区福祉課 中央区まちづくりセンター</p> |
| 5 | <p>①新町獅子保存会の人材不足。熊本市無形文化財として、新しい舞を市と連携して生み出したい。</p> <p>②音楽での賑わい創出。城下町のイメージソングの新設（作曲はビッグネームにて）。</p> | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい囃子や舞を作ることで、みんながそこに関心を持って集うということも、次の400年に向けての文化になるのかもしれない。 ・行政としても一緒になってやれること、例えば新町在住の市職員も参加してみようかなど、そのような繋がりができてくればいいと思う。 ・音楽で地域を盛り上げるなど、何かしらの新基軸を入れていくことは、伝統と歴史を守りながらさらに発展させていくという意味で、効果的だ。 | <p>総務局 文化市民局 中央区役所</p> | <p>①② 人事課 文化財課 中央区まちづくりセンター</p> |
| 6 | <p>①五福公民館に保存してある蓄音機の有効活用（カリーノMSビルでのコンサート）。</p> | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近、音楽はストリーミングで、スマートフォンやパソコンで聞く人が多いが、一方でレコードブームも起きている。カリーノMSビルは響きがいいので、弦楽四重奏等が開催されるといいのではないかな。 ・レコードを持ち寄って蓄音機で聞くイベントをやれば、若い人も来るし、古いものと新しいものの融合という意味でも大変いいアイデアだと思う。 <p>【中央区まちづくりセンター 追記】 令和4年10月26日に五福公民館で、蓄音機の鑑賞会を開催。市長も参加した。</p> | <p>文化市民局 中央区役所</p> | <p>① 生涯学習課 中央区まちづくりセンター</p> |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|----------------|---|
| 7 | ①閻魔まつり復活と風流街浪漫フェスタの実施状況について。 | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風流街浪漫フェスタはコロナの影響で開催できていないが、地域のつながりを深めていく上で重要であると認識しており、今後もバックアップしていきたい。 <p>【中央区まちづくりセンター 補足】</p> <p>令和2年～令和4年のあいだは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> | 中央区役所 | ①中央区まちづくりセンター |
| 8 | ①五福まちづくり交流センター職員の評価向上と人員増加。 ②風流街浪漫フェスタへの市のバックアップと協働のまちづくり。 ③唐人町通り整備計画について、段差をなくすことと車道を狭くすることへの反対（木レンガ歩道の提案）。 | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備について、皆さまの意見をいただきながら検討をすすめていきたい。 <p>【中央区まちづくりセンター 補足】</p> <p>令和2年～令和4年のあいだは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> | 中央区役所 都市建設局 | ①中央区まちづくりセンター ②中央区まちづくりセンター ③都市デザイン課 道路保全課 |
| 9 | ①五福校区は歩道がしっかりしており、ベビーカーや高齢者が歩いて郵便局や病院に行けるといのは、他の地域にはない。安心して歩けるまちだ。 ②歴史的町並みの残る唐人町通りにある派手な看板についての対応について（条例整備・色彩を抑える）。 | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ゆっくり歩いて快適なまち」ウォークブルシティを目指すということで、できるだけ皆さんが歩きやすい、そして公共交通機関で動きやすいまちを作る取組をしている。自転車も歩行者も安全にということで、例えば歩道の拡幅など、通りやすさを追求していかなければならない。 ・景観について、先日、銀座通りで無許可の看板が風で倒れて問題となっている。規制を厳しくしようと取り組んでいるところだ。 <p>【都市建設局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板について、周囲の景観にそぐわない色使いや大きさのものが、五福校区に限らず多く見受けられることは承知している。 ・対策として、ある一定の制限や考え方を整理しようということで、ガイドラインを策定している。 ・無許可看板の安全性の問題もあわせて取り組んでいきたい。 | 都市建設局 | ①市街地整備課 ②都市デザイン課 |
| 10 | ①マンション1階部分のテナント化（小売店増加による地域の賑わい創出）。 ②新町の解体予定の町屋（〇〇邸）について都市デザイン課と連携したい。 | <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンション住民のとの相互理解は大事なことだ。マンションに住んでる人たちも、きっかけがあれば地域活動に入りたい人もいる。そのようなきっかけづくりができれば良いと思う。 ・解体予定の町屋については、使える制度を使ってぜひ残していただき、リノベーションなどで活用していただく。金融機関も間に入ることができるので、全面的にバックアップをしながら、コインパーキングなどにするのではなく、ぜひ残していきたい。 ・少しずつ成功事例が見えてきており、例えば珈琲回廊などが賑わっている。さまざまな分野で町屋の利活用や魅力づくりができると思うので、都市デザイン課をはじめ関係部署が協力しながら守っていききたい。 | 都市建設局 | 都市デザイン課 |